

えがお がっこう 笑顔とあいさつあふれる学校

よっかいちしりつ み えだいらちゅうがっこう がっこうつうしん
四日市市立三重平 中学校『学校通信』

NO.4

れいわ ねん がつ は つ か か
令和3年4月20日(火)
ぶんせき こうちょう てらわき のりお
文責：校長 寺脇 法夫

りんじきゅうこう そ ち 臨時休校措置について

さくじつ がつ にち げつ は、しんがた かんせんしやうかくだいぼうしさく ひとつ よっかいちしきやういふ
昨日4月19日(月)は、新型コロナウイルス感染症拡大防止策の一つとして、四日市市教育
いんかい しどう もと りんじきゅうこう そ ち
委員会の指導の下に、臨時休校措置をとらせていただきました。ぜんじつ のち にち
前日の18日(日)18:00過
ぎという、まじつ のだんとりも すすんでい りるじかんだい れんらくとなり、きゅうきよ よていへんこう
翌日の段取りも済んでいる時間帯の連絡となり、急遽の予定変更を強いてしまいました
ことをお詫び申し上げます。しんぶん ネットニュース等でも発表されていますように、せつしゃくし
接触者として
42名の検査(検体採取)を18日(日)に保健所により実施していただき、ぜんいん いんせい さいしゅう
全員の陰性が最終
かくにん ほんこう れんらく
確認され本校に連絡いただけたのが19日(月)の午後になりました。それまでの間に、ほんこう
本校の
こうしゃ たいいくかん ぶどうじやう
校舎・体育館・武道場などの施設をほんこうしよくいん すみずみ
本校職員で隔々までしょうどくさきやう
消毒作業し、いんせい けつか
陰性の結果をいただいてから
「すぐメール」で、はつか(火)のれんらくを入れさせていただきました。こんご、こうしたれんらくをしなく
今後、こうした連絡をしなく
てもよいことを祈るばかりですが、げんざい こくない かくだい
現在の国内での拡大のようすを見ていると、誰がいつ感染しても
おかしくない状 況にあるのかと不安にもなります。しかし、できる限りのかんせんよぼうたいさく
感染予防対策はとってい
かなくはなりません。もういちど てあら
もう一度、手洗い、うがい、マスク着用、換気・ソーシャルディスタンス
の確保、おおにんすう
の確保、大人数での会食のじしよく
自粛などのいしき たか
意識を高め、徹底していきたいものです(学校では、
ちゅうしょくちゅう おな ほうこう む むごん た
昼食中は同じ方向を向いて無言で食べています)。

さらにしんぱいされるのは、ほんこうせいと しんがた かんせん かか
本校生徒の新型コロナウイルス感染に関わるさまざま憶測がなされる
のではないかとということです。いちばんふあん くる おち
一番不安で苦しい思いをしているのはかんせん ほんにん かぞく
感染した本人とご家族です。
ほんこうしよくいん せいと かんけいしゃ
本校職員・生徒をはじめ、関係者すべてで、「思いやりの心」で見守っていきたくおち
見守っていきたくおち
思います。よ
ろしくお願ひします。い か ほんじつ あさ どくしよ じかんだい ぜんこうほうそう はな ないよう けいさい
以下に、本日の朝の読書の時間帯に全校放送で話した内容を掲載します。ご
いちどく
一読ください。

みなさん、おはようございます。いま み えだいらちゅうがっこう せいと
今から、三重平 中学校の生徒として、あるべき姿についてお
話したいと思ひます。

さて、さくじつ 19日(月)は、17日(土)にほんこうせいと しんがた
昨日19日(月)は、17日(土)に本校生徒が新型コロナウイルスに感染したことが
はんめい
判明しましたので、かんせんしやうかくだいぼうしさく ひとつ
感染症拡大防止策の一つとして、りんじきゅうこう そ ち
臨時休校の措置をとり、こうしゃない
校舎内のいたるところのしょうどくさきやう おこな
消毒作業を行いました。みなさんへのれんらくが18日の18時過ぎに届き、びっくりしたこ
ところの消毒作業を行いました。みなさんへの連絡が18日の18時過ぎに届き、びっくりしたこ
とだと思ひます。そして、ふあん いた ひと すす
不安を抱いた人は少なくないと思ひます。しかし、いちばん
一番びっくりし、
ふあん かか
不安を抱えている人は、かんせん せいとほんにん だ おち
感染した生徒本人だと思ひます。みなさんと同じようにマスク着用は
もちろんのこと、てあら
手洗い・うがいもちゃんと行ひ、まいにち けんおん か
毎日の検温も欠かさず行ひ、けんこう りやうい
健康に留意して

生活していました。それでも感染してしまうということが起こるのです。まずは、感染した生徒の一刻も早い回復を祈るとともに、回復したのちに心配することなく登校できる三重平中学校であってほしいと願います。そのために、みなさんをお願いしたいことを続けてお話します。

一番苦しい思いをしたのは感染した生徒本人であるということを心に刻み、「思いやりの心」で、三重平中学校のモットーである「笑顔とあいさつあふれる学校」として迎えてほしいということです。その生徒が回復して登校した際に、みなさんの「笑顔」と「あいさつ」で安心感を持つ三重平中学校にしておいてください。私がお願いするまでもなく、みなさんは毎朝、「おはようございます」と笑顔であいさつしてくれています。みなさんの笑顔がどれだけ勇気を与えてくれるかを、私が一番感じています。教室や廊下で、笑顔と「おはよう」の声があふれているようすが目に浮かびます。

最後になりましたが、当たり前ではない一日一日を大切にしていくために、もう一度、検温・手洗い・うがい・マスクの着用・換気・ソーシャルディスタンスなど、授業中だけでなく休憩時間・部活動中も徹底して行っていきましょう。

私からのお話はこれで終わりです。静かにしっかり聞いてくれて、ありがとうございました。

※ もし、「すぐメール」に未登録のご家庭がありましたら、これを機会に登録をお願いしたいと思います。四日市市教育委員会からの四日市市全体に関わる情報が送られることもしばしばあります。登録にかかる説明は、学校より4月当初に配付させていただきましたが、紛失されたり、よくわからないという場合は、学校までお問い合わせください。

おうだんほ どうエスオーエス 横断歩道 SOS!!

先日、あるテレビニュース番組で、「自動車やバイクでの交通ルール違反による危険な場面」の映像が流れ、安全運転の呼びかけが行われていました。そのなかでも、横断歩道を渡ろうと手を挙げて待っている子どもの前を猛スピードで通り過ぎる軽自動車や、止まるそぶりも見せず行き交うワゴン車などが、つい目に留まりました。本校校門前の横断歩道で朝出迎えている際には、ほとんどの乗用車が徐行し、横断者が待つ場合には停車し待ってくれます。部活動が終了し下校する際にも多くの乗用車が止まってくれるので、いつもドライバーに感謝しています。

生徒のみなさん、軽い会釈でいいので、「止まってくれてありがとう」の気持ちを、ドライバーに伝えてみてはいかがでしょうか。気持ちいいものですよ。これも「あいさつ」ですね。気持ちよく横断歩道を渡りましょう。

ところで、横断歩道を渡ろうとしている人がいるのに止まらずに通行するのは運転違反行為で、免許証の持ち点2点減点で¥9,000の罰金だそうです。罰金云々ではないですが・・・。

PS. キャスターをしていた小椋久美子さんが「私は運転は上手い方だと思いましたが・・・」と書いていました。彼女は25年ほど前に教えた生徒ですが、この考え方は危険ですね。